

特別賞

動物を大切にすることは

高陵中学校 吉葉 浩気

生き物を大事にしようという話はよく聞く。でも人間は肉や魚を食べる。これは動物を大事にしていけないということになってしまうのだろうか。

シーシェパードという捕鯨禁止を訴えるグループがある。彼らは時によつては捕鯨船に体当たりまでして捕鯨の妨害をしている。これはクジラという生き物を大事にしていることにはなるのかもしれないが、他の動物にとつてはどうだろう。クジラが増えすぎてクジラの餌となる動物は減り、生態系が変わってしまう。

また、ペットを捨てる人が増えているということが最近話題になっている。保健所に捨てられ、引き取り先もなく処分されるペットは年間二十一万匹にも及ぶという。これは本当に自分勝手なことだと思う。どんな理由があるにしても、自分が飼っていたペットは最後まで責任を持つて育てることが飼い主の務めだと思う。

何が生き物を大切にすることになるのか、一言で説明するのは難しい。僕たちが生きるために、他の動物を食べないというのは無理だ。また、シーシェパードのような偏った動物保護は他の動物に悪影響が出る。ペットを飼うことで心が癒される人がいることを考えると、ペットを飼うことを禁止するのは現実的ではない。

僕は生きものを大切にすることは、少なくとも、「生き物の命を無駄にしない」ということだと思う。僕たちが食べる肉や魚も僕たちのために命を失ってくれたのだから、それに感謝して残さず食べる。飼っていたペットは最後まで責任を持つて大切に育てる。そうすれば、その動物たちの命は僕たちの中で活かされることになる。それは生き物を大事にするということではないだろうか。

このような意味で生き物を大事にすることは、一人一人の意識の持ち方のみなが実現できることだと思う。僕もこれからさらに生き物の命を活かしながら生活していきたい。